

Molhos Maruti para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

安倍首相きょう真珠湾訪問

進む和解、謝罪にはリスク

次期政権意識と米識者

ワシントン共同 安倍首相が27日にオバマ大統領と真珠湾を訪問する。日米和解を促進する好機と受け止められる一方、「謝罪」を巡るリスクを指摘する声も、日米開戦の発端となった旧日本軍の攻撃から75年、歴史的な訪問は何をもたらすのか。3人の米識者に聞いた。



ワシントン27日、安倍首相とオバマ大統領が真珠湾を訪問する。米海軍博物館前で記念撮影。

「日米同盟の絆」を示す象徴的な出来事と評価するのは、笹川平和財団米国(SPF-USA)のジェフリー・ホーランド研究員。従来の同盟関係を疑問を呈するトランプ次期政権発足を控えて「かつての敵が互いを必要とする関係に変わって」との強力なメッセージを発信できるという。オバマ政権では、安倍氏の真珠湾訪問の可能性が昨年から検討されてきたと説明。オバマ氏による5月の広島訪問を受けて自然な形で「相互訪問」が実現したとの見方を示したが、日本国内の

中国空母が西太平洋へ

「遼寧」が初、遠洋訓練

【北京共同】中国国営通信、新華社は24日、中国初の空母「遼寧」の編隊が同日、遠洋訓練のため西太平洋に向かったと報じた。中国空母の太平洋への航行が伝えられるのは初めてとみられる。新華社によると、遼寧の編隊は渤海、黄海、東シナ海で訓練を行ってきたとしており、東シナ海から太平洋に出る際に沖縄近海を通過する可能性がある。空母編隊が既に西太平洋に入ったかどうかは不明。この日、遼寧の艦載機「殲15」も訓練を実施した。16日付の中国英字紙チャイナ・デーリーは、中国海軍が最近、空母編隊による初めての遠洋訓練を実施したと報じた。同日は、演習には遼寧を含め、米中の緊張高まり必至

Boas Festas! Desajo a todos vocês um ótimo Natal e um Ano Novo com muita saúde, prosperidade. Que o ano que vai chegar seja muito melhor do que esse que está indo embora. Um grande abraço a todos.

読者の皆様、良い新年を！ この格差拡大傾向は、世界金融危機の08年以降、特に強まっている。08年は4.5%、昨年は4.9%、今年も4.9%と、昨年は5.0%の水準を超え、過去最大の格差に達した。世界国内総生産の1%にしかならなかったが、今年には2.82%と、格差拡大傾向が顕著である。...

樹海 ブラジルは戦後最悪の不景気のはずなのに、富豪は増えるばかり。その豪邸は、約1億1700万ドル、約1700億円に達している。...

ロシア機墜落、92人絶望視 シリア行き、黒海で 前5時半(日本時間同)ア軍の乗組員やシリア人記者ら計92人を乗せたツポレフ154が25日午後1時11分、黒海で墜落した。...

平和や正義に 各地で祈り 世界各地で宗 教指導者らがクリスマスにあわせてメッセージを公表し、市民が平和や正義の実現に祈りを込めた。...

天皇退位の意向がトッップ 16年の十大ニュース 共同通信と全加盟国、契約社員の編成・論議担当者らが選出された。...

キリスト生誕の地とされるパレスチナ自治区ベツレヘムにある聖方テリナ教会では24日夜から25日にかけて深夜ミサが行われ、世界各地から訪れた信者が祈った。...

「今年の主役」 お疲れさま 映画「PPAP」は海外でも話題になった。動物園のサル、温泉の湯の川温泉にある市熱帯植物園のサル山で、今年9月に定期メンテナンスを受けたという。...

ALFAINTER TURISMO 30 ANOS ANIVERSÁRIO A Alfainter completa três décadas de muito trabalho, dedicação e conquistas. Tradições Portuguesas da ilha da Madeira à Lisboa 04 noites em Funchal e 05 noites em Lisboa

2016年 伯国10大ニュースは?

1位はやはりジウマの罷免

リオ五輪さえも上回る

16年は伯国にとっても激動の1年だった。8日付G1サイトが、フェイスブックで得たデータに基づき、この1年間、国内で最も話題となったものが何だったかを、「10大ニュース」の形でまとめている。

シヤペコの墜落事故なども



罷免されたジウマ前大統領 (Marcelo Camargo / Agência Brasil)

1位に選ばれたのは、予想通り、ジウマ前大統領の罷免だ。下院で罷免案が受けたのは昨年12月だったが、今年3月中旬にジウマ氏がルルー元大統領の逮捕逃れが目的と疑われた官房長官就任を強行した頃から、国民の間で罷免を要求する声が高まった。4月の下院で審議継続承

認、5月のテメル暫定政権誕生、8月の上院での弾劾裁判とそれによる罷免決定は、長期にわたって話題になり続けた。25年ぶりの大統領選挙に押され、本来なら1位になってもおかしくないリオ五輪は2位にとどまった。開催前の運営不安の報道から、はじまつての成功まで、語るべきことが多かった。

3位は意外や、「ポケモンGO」の子供、いやむしろ大人の方が夢中になっていた携帯アプリのゲームだが、息詰まる話題の多かった今年の伯国では、むしろホットで話題だった。4位の「カーニバル」は、今年、特に大きな話題があったという意味ではない。だが、リオのカーニバルを中心に、やはり

伯人にとっては愛すべき行事なのだ。5位は、コロンビアで起きた、サッカークラブ「シヤペコエネ」の閉

係者を乗せた飛行機墜落事故。サンタカタリーナ州にある人口20万人の町。シヤペコのローカルチームに、初の南米大会タイトルに手をかけた。選手19人や監督を含む71人が死亡し、選手3人を含む6人が負傷した事故は、国際的に名を集めた。

6位は米国の大統領選挙。ドナルド・トランプ氏当選によるポピュリズムの台頭は国際的な話題となったが、伯国でも左翼政権が倒れた直後だけに、いつも以上に関心が高かったようだ。7位はラヴァ・ジャツ

作戦。現在の伯国の激震の裏にこの政界スキャンダルがあることは歴然としているが、2014年以降、現在、そして来

年以降も確実に話題にはなり続けるはずだ。8位は「ジカ熱」。罹患後に性交渉し、妊娠しても子供が小頭症になる可能性があると、リオ五輪出場選手も巻き込むパニックも起きた。

9位は英国のロッキン・スター・デヴィッド・ポウの死。国際的な話題

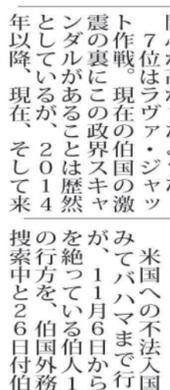
だが、聖市の音と映像博物館(MIS)で14年に彼の展示会が行われたことで、伯国でも反応に拍車がかかった。10位はフィデルの政治指導者キデル・カストロ氏の死。60〜70年代の激動の南米を語るには不可欠な存在だが、ルルー元大統領らの心酔ぶりも話題を呼んだ。

今年分は、信用保護サービス(SPCブラジル)と全国商店主連合(CDNL)の調査で明らかにしたものだ。今年のクリスマス商戦での分割払いの売り上げは昨年より減り、3年連続の減少となったが、良い兆候があることもわかった。26日付G1サイトに報じている。

今年分は、信用保護サービス(SPCブラジル)と全国商店主連合(CDNL)の調査で明らかにしたものだ。今年のクリスマス商戦での分割払いの売り上げは昨年より減り、3年連続の減少となったが、良い兆候があることもわかった。26日付G1サイトに報じている。

今年分は、信用保護サービス(SPCブラジル)と全国商店主連合(CDNL)の調査で明らかにしたものだ。今年のクリスマス商戦での分割払いの売り上げは昨年より減り、3年連続の減少となったが、良い兆候があることもわかった。26日付G1サイトに報じている。

カリブ海 伯人19人が行方不明に 米国への不法入国試みて



ドリア新聖市長 (Rovena Rosa / Agência Brasil)

米国への不法入国を試みて、11月6日から消息を絶つている伯人19人の行方を、伯国外務省が捜索中と26日付伯字紙

やサイトが報じた。19人の失踪は、23日付の米国マサチューセッツ州の伯人コミュニティ向けサイト「ブラジリアン・ニュース・エージェンシー」が明らかにした。行方不明者には、ミナス州サルダ出身のマルシオ・ピニエロ、デル・ソウザ氏やレナト・ソウザ・アラウジョ氏、パラ州出身のアルシンド・デ・ジェズ、サンタカタリーナ州出身のブルノ・オリヴェイラ・ソウザ氏、レジーナウド・フェレイラ、マルチンス氏らの名前が挙げられている。

19人は11月6日に他国の人達も乗せた船でバハマを渡ったとされているが、本日に乗船したのか、その船が直接米国に向かったのか、それともメキシコに渡ったのかわからない。関係者も少なくないようだ。

外務省はバハマやマイアミの公館などと連絡をとっているが、現時点で

なかに厳しそうだ。「思わぬ結果が出た」と受け止め、冷静に待てることも必要なかもしれない。

まもなく4年の任期を終えるフェルナンド・ハダジ市長が、自身の市政を振り返り、「国が危機にある中、聖市はオアシスだ」と語った。それは、同市に関する種々のデータで、「過去20

年間でベスト」という結果が出たためだ。大統領選で支持率は低く、公約の半分も達成できなかった。再選を狙った選挙でも一度で惨敗したが、交通や保健衛生関係などでよい数字が出たのは、たしかだ。来年度以降、政治家として目指しているかにも注目したい。

今年分は、信用保護サービス(SPCブラジル)と全国商店主連合(CDNL)の調査で明らかにしたものだ。今年のクリスマス商戦での分割払いの売り上げは昨年より減り、3年連続の減少となったが、良い兆候があることもわかった。26日付G1サイトに報じている。

聖州地裁 市民感情に配慮の司法判断

【既報関連】聖州地裁は25日、聖市議会が20日に承認した、聖市議給与の26.3%引き上げを差し止める判決を下した。26日付伯字紙が報じた。

聖市議会は2017年1月からの市議給与の引き上げを、55031.76レアルから1万8991.68レアルに引き上げることを賛成30、反対11、棄

権14で承認していた。給与の引き上げを差し止める暫定令は、アルベルト・ムニョス聖州地裁判事によって出された。判事によれば、「任期終了直前の給与引き上げは、市の予算における新たな歳出は、任期終了より180日前に決めなくてはならない」として財政責任法に抵触する」と判決理由を説明した。

また判事は、即刻の差し止めが必要だと判断

した理由を、17年度に入って市議の給与が一旦引き上げられてしまっただけでは差し止めが困難だからと説明した。市議会は、既に来年2月2日までの休暇に入っているため、正式な通過を受け取っていないが、市議会議長は、上告の意向を表明している。

市議会副議長も務めるミルトン・レイテ市議(民主党・DEM)は、市議会は議会内の司法担当者の見解も踏まえて決定しており、給与増額は適正だとしている。

一方、17年からの聖市議に選出されているエドゥアルド・スプリシエリ(労働者党・PT)は、PTの市議全

員に控訴しないように呼びかける意向だ。長引く不況の折、1月1日に聖市長に就任するジョアン・ドリア氏が市長、副市長、局長クラスの給与を据え置くことを決めている中で、聖市議給与26.3%増額のニュースは、大きな反発を引き起こしている。

市議の給与増額は不当

と訴えを起した。ドリア氏とドナト・ノ・フィゲイラド弁護士は、市議達が今年始めの市の公務員の給与を0.01%しか調整しなかった事も引きながら、この訴えは市民の不満を反映させたものであり、判決がそのままだと語った。

米国の不正入国を試みて、11月6日から消息を絶つている伯人19人の行方を、伯国外務省が捜索中と26日付伯字紙

やサイトが報じた。19人の失踪は、23日付の米国マサチューセッツ州の伯人コミュニティ向けサイト「ブラジリアン・ニュース・エージェンシー」が明らかにした。行方不明者には、ミナス州サルダ出身のマルシオ・ピニエロ、デル・ソウザ氏やレナト・ソウザ・アラウジョ氏、パラ州出身のアルシンド・デ・ジェズ、サンタカタリーナ州出身のブルノ・オリヴェイラ・ソウザ氏、レジーナウド・フェレイラ、マルチンス氏らの名前が挙げられている。

19人は11月6日に他国の人達も乗せた船でバハマを渡ったとされているが、本日に乗船したのか、その船が直接米国に向かったのか、それともメキシコに渡ったのかわからない。関係者も少なくないようだ。

外務省はバハマやマイアミの公館などと連絡をとっているが、現時点で

なかに厳しそうだ。「思わぬ結果が出た」と受け止め、冷静に待てることも必要なかもしれない。

まもなく4年の任期を終えるフェルナンド・ハダジ市長が、自身の市政を振り返り、「国が危機にある中、聖市はオアシスだ」と語った。それは、同市に関する種々のデータで、「過去20

年間でベスト」という結果が出たためだ。大統領選で支持率は低く、公約の半分も達成できなかった。再選を狙った選挙でも一度で惨敗したが、交通や保健衛生関係などでよい数字が出たのは、たしかだ。来年度以降、政治家として目指しているかにも注目したい。

今年分は、信用保護サービス(SPCブラジル)と全国商店主連合(CDNL)の調査で明らかにしたものだ。今年のクリスマス商戦での分割払いの売り上げは昨年より減り、3年連続の減少となったが、良い兆候があることもわかった。26日付G1サイトに報じている。

今年分は、信用保護サービス(SPCブラジル)と全国商店主連合(CDNL)の調査で明らかにしたものだ。今年のクリスマス商戦での分割払いの売り上げは昨年より減り、3年連続の減少となったが

核禁止条約交渉、3月開始

「核なき世界」へ決議採択

【ニューヨーク共同】国連総会(193カ国)は23日、核兵器を非合法化して廃絶することを目指し、来年3月から「核兵器禁止条約」の制定交渉を始めることと定めた決議案を賛成多数で採択した。「核兵器なき世界」の実現を目指し、核保有国が主導、核兵器を禁止する初の条約の制定に向けた交渉が国連を舞台に動き出す。

国連総会、日本また反対

米国、ロシアなど核保有5カ国は、核禁止条約の制定に強く反対。唯一の被爆国である日本も、核兵器を保有し非保有国の対立激化を招くなどとして10月の委員会決議に賛成し、核廃絶を目標に掲げたオバマ大統領に代わり、トランプ大統領に代わり、日本が参加する意向を示した。日本は、核兵器を禁止する法的拘束力のある条約を2017年に開催する国連総会に提出する意向を示した。日本は、核兵器を禁止する法的拘束力のある条約を2017年に開催する国連総会に提出する意向を示した。

米のイスラエル政策転換へ

次期政権、中東混迷の恐れも

【ワシントン共同】トランプ次期米大統領は、オバマ政権がイスラエルに与えてきた人権活動家に対する国連決議採択を容認し、トランプ氏はイスラエルに肩入れし過ぎる姿勢から、パレスチナ側を重視する方針を転換し、イスラエルとの関係強化を目指す方針を明らかにした。トランプ氏は、イスラエルに肩入れし過ぎる姿勢から、パレスチナ側を重視する方針を転換し、イスラエルとの関係強化を目指す方針を明らかにした。

トランプ氏は、イスラエルに肩入れし過ぎる姿勢から、パレスチナ側を重視する方針を転換し、イスラエルとの関係強化を目指す方針を明らかにした。トランプ氏は、イスラエルに肩入れし過ぎる姿勢から、パレスチナ側を重視する方針を転換し、イスラエルとの関係強化を目指す方針を明らかにした。



「イスラエルとの同盟関係を再建する」と強調した米共和党下院議員のライアン



23万ドル(約2700万円)の裏金を受け取ったとされる潘基文・国連事務総長

潘基文氏に裏金疑惑浮上

本人否定、大統領選影響も

【ソウル共同】韓国の週刊誌「時事ジャーナル」は25日、次期大統領選の有力候補と見られる潘基文氏(67)が、2009年から2011年まで、韓国政府に23万ドル(約2700万円)の裏金を受け取ったと報じた。潘氏は「本人は、政治家としての責任を全うし、この疑惑を払拭する」と述べた。

トランプ氏は、イスラエルに肩入れし過ぎる姿勢から、パレスチナ側を重視する方針を転換し、イスラエルとの関係強化を目指す方針を明らかにした。トランプ氏は、イスラエルに肩入れし過ぎる姿勢から、パレスチナ側を重視する方針を転換し、イスラエルとの関係強化を目指す方針を明らかにした。

NHK 28日(水)の番組表

NHK 29日(木)の番組表

NHK 30日(金)の番組表

NHK 31日(土)の番組表



テレビ番組

1月8日(日)から1月14日(土)まで

☆都合により放送時間、番組内容が変更される場合もあります。
☆記載されている放送時間はブラジリア夏時間です。

Table with columns for dates (1月8日 to 1月14日) and rows for various TV programs including NHK News, World Weather, and various dramas.

ニッケイ新聞
【営業時間】
月曜～金曜日：祝日を除く
午前9時～午後4時
(11) 3340-6060
Rua da Glória, 332
Liberdade
CEP 01510-000
São Paulo - SP

SCANDALIO lounge
5つの最適な調和された空間...
ダンスホール
シスパー付きのレストラン
バンガロー風のレストハウス
パーティー会場
スペシャルシート
豊富なオプションを、お楽しみ下さい。
快適で洗練された空間が、あなたを包み込む...
多くのエンターテイメントでお楽しみ下さい Tel.: (11) 2066-2700
Rua Coronel Diogo, 1199 - Aclimação - São Paulo - SP

岡田・大城不動産
OKADA & OSHIRO IMÓVEIS
Venda, Locação e Administração
okada-oshiroimoveis@nethall.com.br
TEL: (11) 3272-9885
Rua Galvao Bueno, 405
Liberdade
Sao Paulo - SP

日本移民の為に
生涯を捧げた
苦勞の歴史
上塚周平の生涯
História do UETSUKA SHUHEI
水語版特別価格
R\$ 25,00

ニッケイ新聞社
15周年記念
水野龍
お問合せ・お申込は(11)3340-6060

“RYO MIZUNO”
- Precursor da Imigração Japonesa -
移民事業の先鞭を付け
ブラジルを
こよなく愛した
水野龍の伝記
R\$ 25,00
水語版に日本語を併記



12月26日版

プーチン、ラブレターを送る 1月に就任するトランプに

トランプが、大富豪トランプに「ラブレター」を送りました。

プーチンが、大富豪トランプに「ラブレター」を送りました。



1月20日に就任予定のトランプ新大統領

トランプは、アメリカの歴史に、米ロ関係を悪化させた。

トランプは、アメリカの歴史に、米ロ関係を悪化させた。

トランプは、アメリカの歴史に、米ロ関係を悪化させた。

トランプは、アメリカの歴史に、米ロ関係を悪化させた。



第9回

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

Handa & Handa - Advocacia advertisement

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

Shiatsu advertisement

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. advertisement

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

日系社会ボランティア30周年 リレーエッセイでたどる絆

Perfumaria Takeo advertisement

Hotel Monte Real Resort advertisement

